

「くまもとの夢4カ年戦略」と政策評価について

(1) くまもとの夢4カ年戦略の推進について

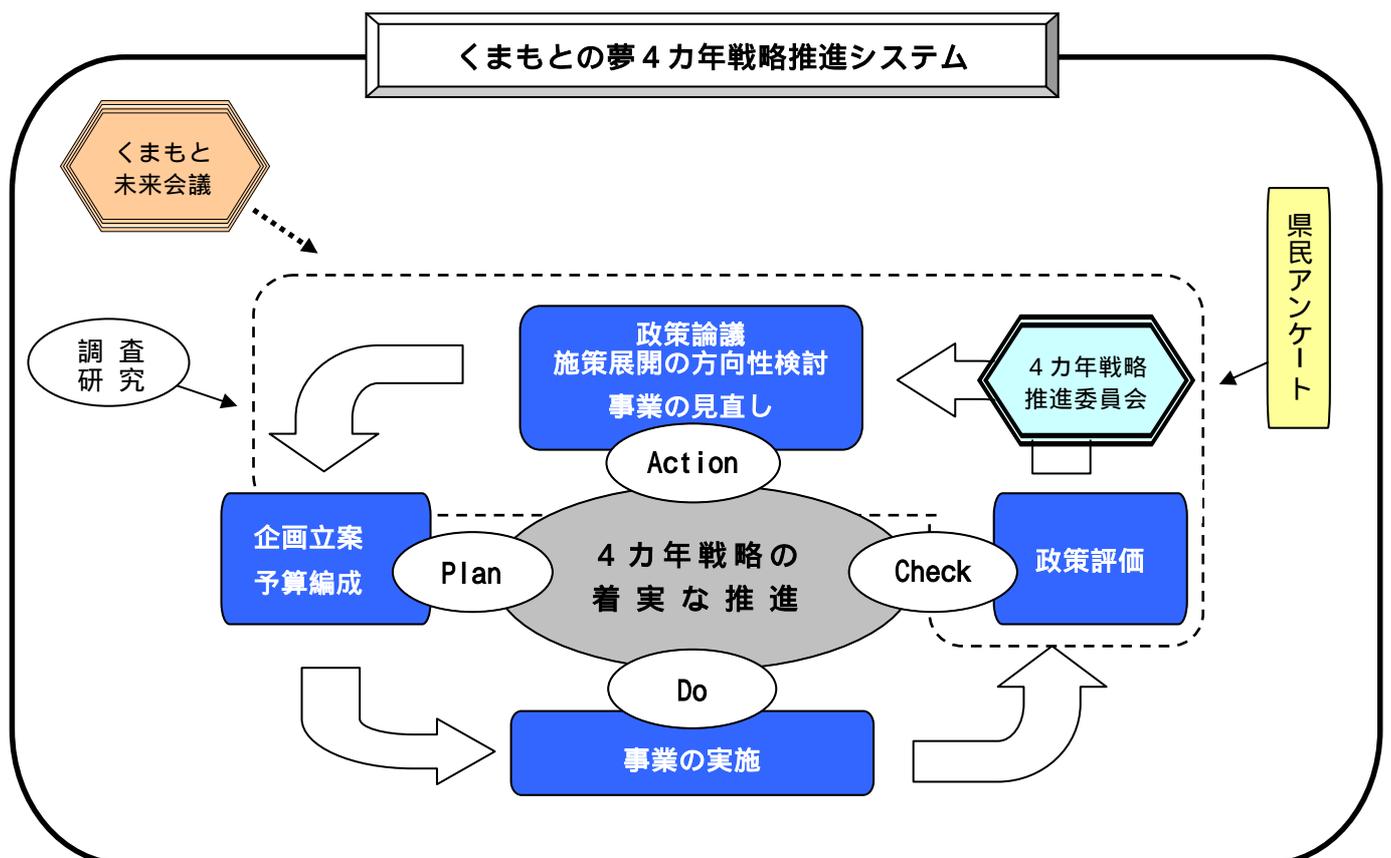
熊本県では、「くまもとの夢4カ年戦略」の着実な推進を図るため、限られた経営資源のもとで、政策評価等を活用しながら、成果重視の県政運営をめざしています。

(= 「くまもとの夢4カ年戦略推進システム」)

「くまもとの夢4カ年戦略」(抜粋)

《第4章 3 - (1) 成果重視の県政運営》

「くまもとの夢4カ年戦略」の推進にあたっては、政策評価を活用して、計画(plan) 実行(do) 評価(check) 改善(action)のPDCAマネジメントサイクルによる成果重視の県政運営を行います。



(2) 本県の政策評価について

本県の政策評価については、「くまもとの夢4カ年戦略」を推進するための仕組みとして、平成21年度に下記のとおり見直しを行いました。現在、その定着を図りながら、成果重視の県政運営による4カ年戦略の着実な推進を図っています。

県民の視点でのわかりやすい政策評価

- ・ 4カ年戦略に掲げた戦略の指標（県民生活に関わりの深い指標）や施策の指標（施策の成果を測定できる指標）の推移、達成度を使って評価
今年度は平成23年9月現在で把握している最新値を記載
- ・ 評価表の様式を簡略化し、PDCAサイクルを明確化
- ・ 県民アンケートにより県民の意識を把握し、政策評価や施策展開の参考とする
- ・ 外部評価（「くまもとの夢4カ年戦略推進委員会」）により、県民の意見を評価に反映

評価事務の効率化

- ・ 施策評価は24の「重点的に取り組む施策」が対象
- ・ 事業評価は重点施策の構成事業の所管課長、施策評価は重点施策の所管部局長が実施（筆頭課が取りまとめ）し、企画課は必要に応じ記載内容等を調整
- ・ 総括評価は、4分野12の戦略を対象に企画振興部長が実施（企画課が取りまとめ）

予算事務との連携

- ・ 評価結果を次年度の予算要求に反映できるよう、施策や事業の前年度の実績及び当該年度の取組状況を併せて評価
- ・ 事業等の評価結果は、評価時点以降の進捗状況、改善点とともに次年度の予算要求に反映

